

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【公開番号】特開2004-122405(P2004-122405A)

【公開日】平成16年4月22日(2004.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-016

【出願番号】特願2002-286347(P2002-286347)

【国際特許分類第7版】

B 2 9 C 45/07

B 2 9 C 45/17

B 2 9 C 45/20

【F I】

B 2 9 C 45/07

B 2 9 C 45/17

B 2 9 C 45/20

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月2日(2004.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

電動モータを駆動源とする射出駆動部を前後一对のプレート間に備え、その前プレートの前面中央にスクリュ内装の加熱筒を連結した射出装置を、左右一对の支持シャフトに前後プレートを進退自在に挿通して設け、その支持シャフトの後プレートが移動する部位を、ノズルタッチストロークよりも長いボールねじ軸となす一方、後プレートのねじ軸挿通部に、歯車又はプーリー等の回転部材を連結したボールナット部材を回転自在に取付けてボールねじ軸と螺合し、そのボールナット部材を回転して射出装置を進退移動するノズルタッチ用の電動モータを、後プレートの側部に設けてなることを特徴とする電動ノズルタッチ装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また保持部材15から突出したねじ軸端と射出スクリュ13の端部とには、プーリー20, 21が取付けてあり、保持部材15の側部と前プレート9の側部とに取付けた電動サーボモータなどによる射出用の電動モータ22、計量用の電動モータ23の回転を、駆動ベルト22a(計量側は図示せず)を介して射出ボールねじ軸15と射出スクリュ13とに、それぞれ伝達できるようにしてある(図2及び図3参照)。